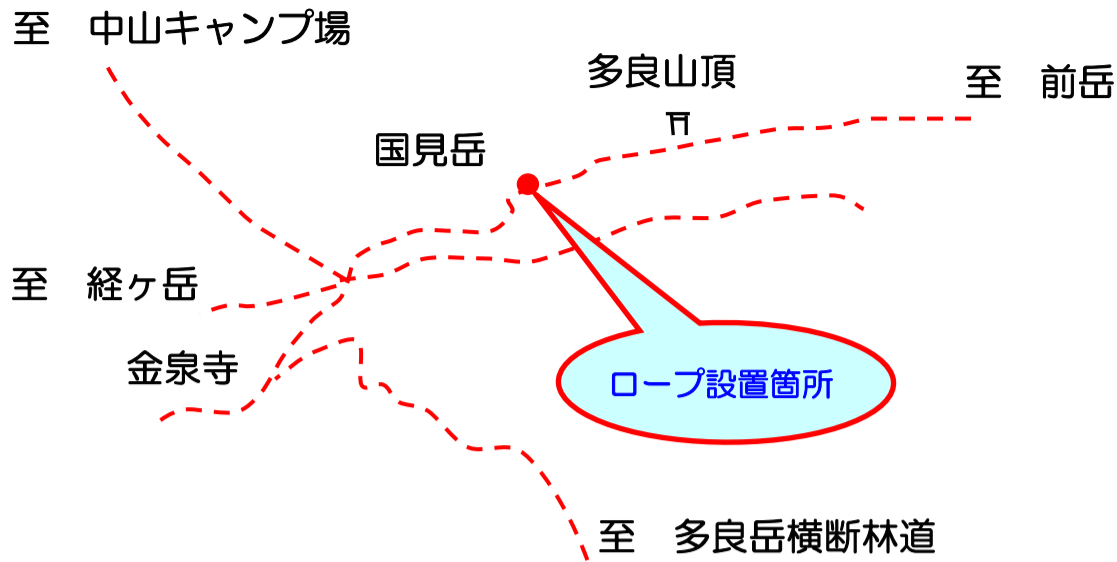


多良山系登山情報

平成25年9月16日
 登山情報 13-002
 長崎県山岳連盟
 遭難対策委員会



※ 7/27多良山系、国見別れから多良岳方向の水平歩道で小学生がロープと登山道の間をすり抜けて転落するという事案が発生しています。ここはH20年5月に佐賀県の男性が転落（滑落）された場所です。
 その後、注意喚起を促すために（転落防止も兼ねて）ロープを設置していたのですが、その間をすり抜けたということで、今回は少し方法を変えて新しくロープを設置しました。斜面側（山側）にも設置しました。



国見別れから多良岳方向



国見別れから多良岳方向



ネット方式に変更、山側にもロープを設置



多良岳方向へ約24mロープを設置

- ※ ①絶対安全はありません、常に“手元、足元、周囲の確認”をお忘れなく。
- ②集団登山等の場合は、事前調査もしくはシュミレーションを行い危険箇所の対策等の検討を願います。
- ③ロープは丁寧に扱ってください。又、異常があったら連絡ねがいます。
- ④崖側の歩行はやめてください（山側を歩行していたら万一バランスをくずしても最悪の結果は免れると思います）

情報提供	長崎登高会
問い合わせ先	長崎県山岳連盟 遭難対策委員会 委員長：小宮義廣 TEL:095(883)2472